

## ▽稱賛すべき當局の態度

同争議に就て此に注目すべき一現象は、會社に對する警察部の態度なりき。争議發生以來職工側の行動に對して比較的不干渉主義を持し來り、場合に依りては或種の注意をさへ有せるが如き觀を與へしめし同地警察部は、事端の擴大を憂慮する餘り、職工側に對する戒告を怠らざると共に、會社に向つても機會ある毎に出來得る限り妥協的態度を探るべき旨を懲應し、争議の解決に苦慮したり。

然るに五日午前島取締役は警察部に出頭して回答案の内容を示すと共に、此際會社は將來の禍根を絶滅するために、回答と同時に今回争議の中心となれる組合代表者の全部を誅首すべき内容を述べしに、警察部當局は之に賛せず、今回争議の動起は從來職工に對する會社の不徹底なる態度に因る處勢なしとせず。然るに拘らず其責を獨り職工側に嫁し、誅首處分に出づるが如きは穩當なる所置と言ふべからず、加之之を回答と共に行ふが如きは反つて争議を擴大せしむる虞ありとして、暗に會社の再考を求むる所あり。

之れがため同日午後宮崎社長は警察部に出頭し、代表者全部の誅首については考慮すべきも、重役會議の決議として一部不良分子と認めらるゝ者に對しては、回答と共に解雇せざるを得ずと申出で前同島取締役同様の警告を受けて退去せり。

警察部は會社に對し警告を發する所ありしが、宮崎社長の態度の強硬なるより、其結果職工側の反抗を増進し、事件の急變すべきを慮り、同日春日出、安治川兩發電所所轄の各警察署長、其他の係員を招集して六日に於ける取締方に就いて嚴重なる訓令を發したり。

又大阪逓信局上妻電力課長も同日午前警察部保安課に出頭し、従業員の總罷業を斷行せる際に於ける對策に就いて豫め打合せを行ひたる上、更に宇治水電技師長を招致し同様應急策に對する協議を試み、後北區電氣協會に於て、阪神、南海、京阪等諸電鐵會社技師長とも合議したり。

同日午後八時に至るや會社は若林技師長を警察部に出頭せしめ、六日回答當日は萬一に備ふる必要上、春日出、安治川兩發電所の休業閉鎖を行ひ、設備防禦のため臨時人夫を備ひ入るゝ旨申出でたれども、警察當局は保安保護の事は警察側に於て任すべし、會強の私設は反つて形勢を悪化せしむべき虞あれば、中止すべき旨を申渡したり。警察當局が事件の解決のために、穩健なる態度を保持しつつ、あるに對し、會社側が斯く高壓的態度を採らむとするは、春日出、安治川兩發電所の休業を見るも、他社の補給力は送電に影響を及さざる確信を得たるためなりと稱せらる。

此警察當局の注意は、流石は會社側をして反省せしめしが、同夜十時木村取締役をして兩發電所の門鎖計畫を取消し平常通り就業すべき旨の訂正届出を爲さしめたるが、更に深更二時に及び若林技師